



湖南省議会議員

赤祖父ゆみ

6月議会報告書
NO.44

2014年 7月

TEL/FAX 0748-77-5437

無断での複写・転用を禁じます。

♪ご意見お待ちしております。

【発行責任者：赤祖父ゆみ】

アドレス：pengin-fight.6.6.3.9@zeus.eonet.ne.jpホームページ：<http://akasofu-yumi.net/>

梅雨も明け、季節はすっかり夏になりました。6月26日からはじまった滋賀県知事選挙は接戦の末、三日月大造氏が勝利をおさめました。今回の選挙はまさしく滋賀県政、武村知事、嘉田知事と進め継承されてきた「草の根自治」を守り切れるかが焦点となった選挙ではなかったでしょうか。滋賀の事は滋賀で決める！一人一人の命が大切にされる県政でなくてはならないと私も思います。滋賀県民は勇気を持って、与党支持候補を選びませんでした。このことは、日本にとってお金目当てではない、地方自治の重要性をあらためて示した結果ではなかったかと思えます。私も、母なる琵琶湖を愛する一人として、原発再稼働により汚染されることは決して許してはならないと、必死の思いで三日月候補を応援いたしました。ミニ集会、ポスター掲示、ポスティング、個人演説会、選挙カーでのお願いと、皆様には大変お世話になり、またご迷惑をお掛けいたしました。その結果当選させていただいたこと、本当にありがとうございます。これからは、市と県が連携をして、県にお願いすべき事は県に訴えていこうと思えます。川の浚渫しゅんせつや、JRの行き違い線、バリアフリー化、そして、念願の複線化についても、訴えてまいります。今回、選挙を終えてすぐに北海道比布町に議員間交流や下田村と比布町との歴史的背景の学習を主とした研修に2泊3日で行きましたので、この報告書が遅くなりました事をお詫びいたします。5月には議会報告会が各中学校区で開催され、さまざまご意見をいただきました。6月議会では、下水道の値上げ議案をはじめ、「手話言語法」制定を求める意見書の採択、また、(公財)湖南省文化体育振興事業団や石部公共サービス(株)の経営状況報告について質疑をしました。石部医療センターの入院再開についての意見書では今は難しい旨の討論をいたしました。詳しくは湖南省議会ホームページをご覧くださいと思います。最後になりましたが、大変残念なお知らせをしなければなりません。私と同じ会派である石原善春議員が病氣療養のため議員を辞職されました。私にとっては連合議員としても同じ仲間であり、同じ石部南学区に住む先輩議員でした。今後は、残された議員、今まで以上に使命感をもって、仕事をしていきたいと思えます。

赤祖父裕美

6月議会定例会

公共下水道、平均 9.8%の引き上げ！

今後の下水道事業を円滑に進め、経営基盤の強化を図る目的のため改定されます。この改定は、公共下水道審議会からの答申に基づく見直し案です。重要な案件であることから、幾度となく委員会でもとりあげ調査してきました。

ポイント

- ①改定時期は平成 27 年 4 月 1 日から
- ②算定期間は平成 27 年から 5 年間。概ね 5 年ごとに見直しをする
- ③少量排出者（1 使用月 20 m³以下の使用者）については過度な改定にならないように配慮し、1 使用月 16 m³以下の使用者については値下げとなる。今回の改定率は、維持管理費 100%、資本費 47%を使用料で賄う場合に必要となる収入確保の改定率である。
- ④使用料体系は今回基本水量制を見直し、基本使用料制を導入。その額については、1 使用月あたり 926 円（税抜）とした。

これだけ値上げをしても、資本費については半分も賄えていません。今後施設や管は老朽化し、大雨に対する雨水・浸水対策も求められてきています。急激な値上げには慎重にならざるをえなかったものの、将来の事を考えると、今回の値上げは避けられないといった意見でした。

賛成多数で可決

三雲駅南北線自由通路整備工事開始

協定金額は 5 億 7794 万 4000 円。協定先は西日本旅客鉄道株式会社。工事期間は協定締結日から平成 30 年 3 月 30 日までです。工事概要は、自由通路新設、エレベーター新設 2 基など。委員からは、工事選定について、出来るだけ地元業者を使ってほしいと意見がでましたが、設計、工事についてはすべて JR が発注し施行監督を行う協定であり、市が入札できないとの答弁でした。

石部医療センターの入院再開の請願に反対するわけ・・・

石部医療センターは平成元年、国保直診医療機関として診療が開始され、心のよりどころとなる診療所として定着してきました。その後規模を大きくし、その結果起債が膨らみ、石部町時代の終わりごろは、年間約 1 億 5000 万円の赤字会計になっていました。現在も起債償還金は毎年約 2500 万円支払い続けています。現在では、さまざまな経営努力で人件費を含み約 7000 万円の赤字となっています。今後湖南省も急激に高齢化が進む中、自宅での看護、介護、看取りに考えをシフトしていかななくてはなりません。在宅医療を中心に 1 次医療機関としての病院として、現段階では維持していく事がまず 1 番で、医師を増やす事が喫緊の課題だと思います。病気にならない予防策の充実も必要ですし、2 次、3 次医療機関と連携をして広域で支えるしくみづくりが必要と考えます。今の段階での入院再開をもち込んだ石部医療センターの充実を求める請願について反対討論をしました。

法人の経営状況に対する質疑！

（公財）湖南省文化体育振興事業団

運転資金が約 3000 万円ほど残っている。このように大きなお金が残っているのなら少々人件費がかさんでも、総合体育館の使用を日曜日でも 5 時以降の使用枠をつくるべきではないかとの思いで質疑しました。

石部公共サービス（株）

近年の会計収支を見ていると、会計収支は指定管理収入に依存し、毎年度剰余金から補填する現状が続いています。今年度は人員整理による人件費の削減が結果として 153 万円の利益として計上されていました。今後の経営の見通しを心配しています。今後の 5 年間の財政計画が必要ではないかといった質疑をしました。



一般質問

介護保険法改正における影響と今後の対策について

- 問** 今後の高齢化率について
- 答** 65歳以上の人口比率は来年は21.8%、10年後は28.0%、25年後は34.4%となり、滋賀県内では16位、13位、7位と他市町に比べて急速に高齢化が進みます。
- 問** 要支援1、2を地域支援事業に移行し、介護保険の財源で賄うとありますが、本市の展望は
- 答** 国は平成29年度までに地域支援事業として段階的に移行することとしています。現時点では財源確保の具体的な数値が出ていません。介護保険運営協議会や計画策定委員会で議論を重ね、第6期の計画の中に盛り込んでいきたい。
- 問** 地域包括支援センターの体制強化が必要と考えますが見解は
- 答** 65歳以上が1万人を超えた中、人事管理上の課題から、対応できる経験豊富な専門職員の増員や直営による2か所目の設置は難しい。民間委託も視野に入れながら進めていきます
- 問** 介護保険制度の理解を頂くには、制度を利用しない層に対するPDCA事業評価をしっかりと市民に公表することが重要と考えますが現状は
- 答** サービス担当者会議時にモニタリングチェック、家族からのヒヤリングを行っています。運営協議会において議論しています。
- 問** ニーズ調査結果に基づいて、日常圏域をベースにした分析が必要ではないですか
- 答** まもなく国保のデータを取り出す事が可能になり、健康課題の明確化、保健指導対象の明確化、保健指導の評価につながると期待しています。
- 問** インフォーマルサービスの強化策は今回の法の改正により、地域支援事業の取り組みが必要です。地域のネットワーク力強化、支え合いのしくみづくりを進めていきたい。

美しい湖南市の環境を守るために！

- 問** 廃プラスチックの分別状況が悪いと聞きますが現状は
- 答** リサイクル率が14.6ポイント上昇して市民の分別の意識が向上しています。
- 問** 不法投棄が増えてきているように思いますが
- 答** 市の業者と委託契約をしています。区長会で不法投棄された祖大ごみを回収した場合はリサイクルプラザに持ち込んで頂くよう説明しています。
- 問** 迷惑している空き地の草刈りは、勝手に刈ることはできますか。
- 答** 現条例では、土地所有者の許可を得ずしての草刈りは出来ません。

ふるさとときらめき寄付条例についての提案

- 問** 湖南市の財政を少しでも助けるため、財源の確保は重要です。湖南市への寄付金を増やし、まちづくりに参画していただく意識を高めるためにも、何か記念になるものを差し上げてはどうかと思いますが。
- 答** この制度は、寄付額のうち2000円を超える額については確定申告時に同額の所得税や住民税から戻すしくみです。昨今、マスメディアに取り上げられ高額になり過ぎた懸念があります。本来は受益者負担であるべきです。
- 問** 高額なものは必要ではないと思います。湖南市のPRの意味合いからも、しあわせ運ぶこにゃんバスのミニチュアキーホルダーはどうでしょうか。
- 答** ご意見としてお聞きしておきます。

議会報告会！

ご参加ありがとうございました！



貴重なご意見をたくさんいただきました。

- ①めぐるくんのバスの問題
- ②まちづくり協議会について
- ③通学路等・・・



ひきつづき、課題といたします。

比布町の皆さんの温かさに触れた研修

7月15日～17日2泊3日で、北海道の比布町に研修に行ってきました。会派合同研修は初めてのことであります。

明治28年春。下田村の谷定徳氏を団長とする19戸の団体が現在の比布町に移住し、原野の開拓を進め多くの子孫を残しました。母村である下田区と比布町は甲西町時代から今まで、交流を続けてきています。その歴史的背景の学習や湖南省議会と比布町議会の交流として今回はじめて比布の地を訪れました。その雄大な自然と温かい人々の心に触れ、感動を覚えた研修となりました。あらためて北海道の素晴らしさを感じた研修でした。



浅原寛子教育長、たくさんの優しさ

ありがとうございました！

文部科学省からお越しいただいていた浅原教育長が7月17日をもって、教育長の職を退任されました。国の方でもオリンピック関係で人材不足となり、呼び寄せられたものとお聞きしています。これまで、浅原教育長が現場の声を大切に、空気を感じるため足を細かく運ばれた姿勢や、現場職員と交流を重ねられ人間関係を作り上げられた功績は、大変大きな安心へと繋がりました。

私をはじめ、多くの方々に惜しまれての退任となりました。今後益々のご活躍を期待しています。湖南省のこと、忘れないでいてくださいね・・・



4月

- 10～11日 第1回市町村議会議員特別セミナー
- 15～16日 連合議員団研修 in 福井・富山
- 26日 第85回統一メーデー
- 27日 石部南まちづくり協議会定期総会
- 28日 湖南省観光協会総会

5月

- 1日 石部祭り
- 3日 宝来坂春祭り
- 11日 第4回チャリティーバレーボール大会
- 13日 介護保険法改正セミナー
- 15日 産業経済常任委員会
- 17日 石部中学校40周年記念事業
- 19日 議会の政策立案機能 in 大阪
- 20日 地域高規格道路促進期成同盟会
- 21日 野洲川改修促進協議会
- 23日 野洲湖南竜王総合調整会議
- 25日 オウム真理教抗議集会
- 27日 STOP THE 格差社会統一行動
- 30日 シルバー人材センター挨拶

6月

- 31日 老人福祉センターまつり
- 6～24日 6月議会定例会
- 8日 国際協会総会
- 20日 石部南小学校ふれあい音楽会
- 26日 甲賀広域行政組合議会臨時議会

7月

- 27日 子ども子育て未来会議傍聴
- 4～5日 石部南まちづくり協議会防災訓練
- 8日 7月議会臨時会
- 13日 青少年指導支援の会
- 18日 青少年夏休みコンサート発団式



4/9 石部南幼稚園入園式



4/23 V6山中慎介防衛戦



5/8 三雲駅線開通式典



5/24 後援会・京都競馬場観戦



7/20 下田えびす祭り



7/21 ミュージックカフェ